

平成28年9月13日

石狩川上流直轄砂防施設の効果及び復旧状況について

～美瑛川ブロック堰堤（通称「青い池」）は

9月14日10時00分立入り制限を解除します～

平成28年8月20日からの出水により、美瑛川上流の砂防施設（美瑛川第1号堰堤）では約1万m³に及ぶ大量の流木を捕捉し、美瑛川下流域の被害低減に寄与しました。（別紙1参照）

石狩川上流直轄砂防施設は、美瑛川等で一部の護岸等に被災が発生しましたが、本日までに被災箇所の応急復旧が完了しました。（別紙2参照）

このうち、美瑛川ブロック堰堤（通称「青い池」）の護岸の被災につきましても、本日「青い池」周辺の見学場所の安全確認が完了しましたので、平成28年9月14日10時00分から、一般の方々の施設周辺への立入り制限を解除いたします。（別紙3参照）

写真はこちらから

<http://www.as.hkd.mlit.go.jp/saigai/160820taiouyasin.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 治水課

治水課長 一法師 隆充（0166-32-4234 ダイヤルイン）

上席治水専門官 吉川 契太郎（0166-32-4247 ダイヤルイン）

別紙1 砂防事業の効果 砂防施設が効果を発揮(北海道 美瑛川・第1号堰堤)(国管理)

流木が大量に流下すると橋梁に堆積し、水をせき上げ、氾濫被害や橋梁被害をもたらす可能性があります。美瑛川上流で発生した流木を堰堤で捕捉することにより、下流の洪水被害低減に寄与したと考えられます。

砂防施設箇所 **美瑛町市街地**

美瑛川第1号堰堤

美瑛川

十勝岳

美瑛川第2号床固工 (鋼製スリット)

美瑛川第1号堰堤 (鋼製スリット)

捕捉した流木

美瑛川

捕捉後

捕捉前

2016/4/19

美瑛川

捕捉した流木 推定10,000m³

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



【被災状況】

【応急復旧状況】



美瑛川第1号
床固工 護岸



美瑛川第8号堰堤
流路護岸

【被災状況】

【復旧状況】

